

広報

【教育うえだ合併号】

うえだ

P U B L I C ▽ R E L A T I O N S ▽ U E D A

平成15年
[2003]
No.1379

11.16

- 上田市役所 (☎22・4100)
(☎25・4100)
- 市政提言電話 (☎25・2539)
- 市政提言FAX (☎23・9111)
- 市政提言電子メール
mayor@city.ueda.nagano.jp
- インターネット 上田市のホームページ
URL <http://www.city.ueda.nagano.jp/>
(広報ほか市政情報掲載)

目次	
広報うえだ	1
情報うえだ	7
保健カイト	14
教育うえだ	15

『生島さん』で祝う 子どもたちの成長

秋も深まり、風がそよたびにちらちらと木の葉が散る季節。朱塗りの「ご神橋」や本殿が美しく映える生島足島神社の境内は、11月の連休になると多くの皆さんが七五三のお参りに訪れます。親しみをこめて「生島さん」と呼ぶ方も多いのではないのでしょうか？

「ご神橋」左の写真の前は、お子さんの記念写真を撮る家族連れでにぎわいます。「今年、赤ちゃんが生まれたので、お宮参りに来ました」というご夫婦や、振袖に髪飾りをした娘さんといっしょに話す親子、境内の池の鯉にえさをあげて楽しむ家族など、みんな楽しい一日を過ごしているようです。

今日は何を願いましたか？と尋ねたところ、「やっぱり家内安全ですね」とお話を聞いたのは竹村秀一さんのご一家(国分)。「ごこの境内は子どもたちが遊ぶのにもおもしろいし、散歩するのにも気分がいいですね」とのことでした。

遠く千数百年の昔から積み重ねられてきた歴史と伝統が、境内のあちろちろに垣間見られる場所です。多くの人々が訪れるのには、そんな秘密があるのかも知れませんね。



シムース 21世紀に伝えた

生島80選

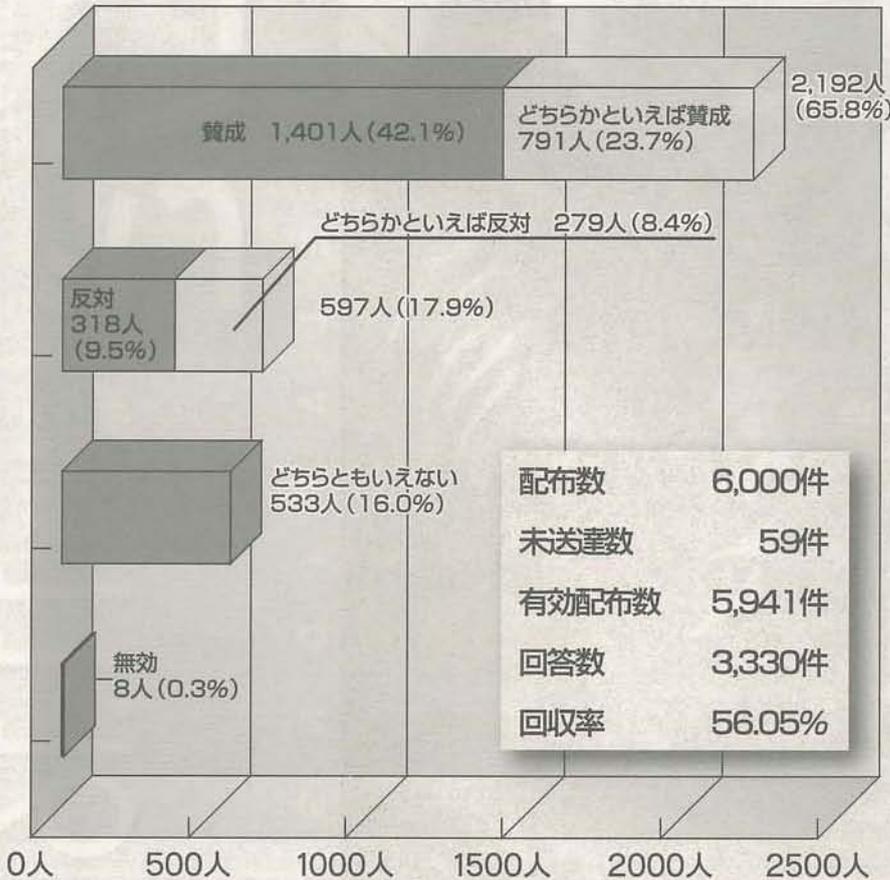
39

生島足島神社
(歴史系)

市民意向調査にご回答いただきありがとうございます。ありがとうございました。

「賛成」「どちらかといえば賛成」 65.8%
 「反対」「どちらかといえば反対」 17.9%

上田市・丸子町・真田町・武石村の合併について



丸子町・真田町・武石村との合併に対する市民の皆さんのお考えを把握するため、6,000人の市民の皆さんを対象に市民意向調査を実施しました。11月7日(金)に開票を行いましたので、その結果をお知らせします。



少子高齢化、住民ニーズの多様化、国から地方への権限や財源の移譲など、地域を取り巻く環境が大きく変化する中で、市町村の果たす役割と責任はますます大きくなっており、合併は避けて通れないと考えています。

地域の将来を見据えた新しい地域づくりに向け、4市町村による話し合いを継続していきたいと考えています(開票後の記者会見より)。



活力ある魅力的な地域をみんなで作っていきましょう。

9月19日(金)から10月21日(火)まで実施した市町村合併市民懇談会、10月22日(水)から11月4日(月)まで行った市民意向調査を通して、市民の皆さんから様々なご意見をいただきました。

将来にわたって豊かな住民生活を実現し、簡素で効率的な行政を目指して合併に取り組んでいますが、合併に積極的なご意見とともに、不安の声やわかりにくいといった声も聞こえます。

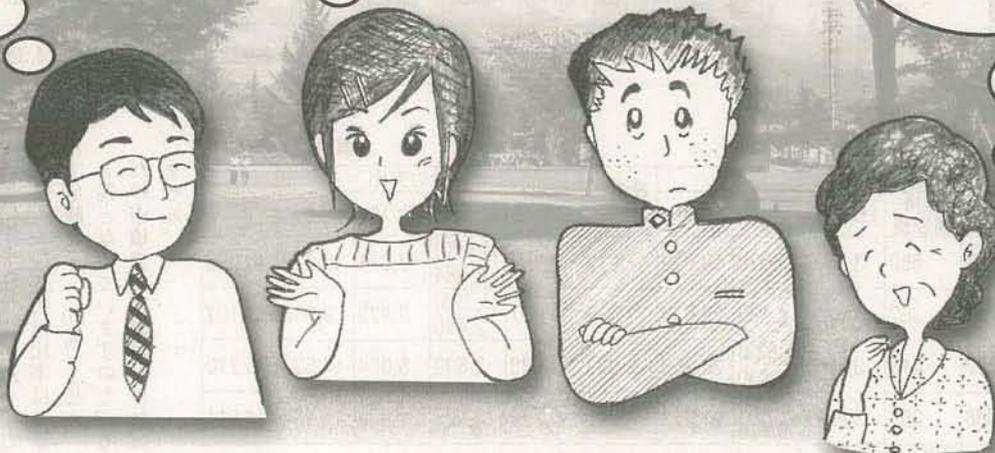
より元気で魅力的な新しい地域づくりについて、市民の皆さんと議論を一層深めながら進めていく必要があると考えています。

合併に賛否はつきもの。地域の中心都市として責任がある。リーダーシップを発揮し、進めて欲しい。

合併を含め地域の将来を考えた場合、住民が主体的に地域づくりに参加できるかが重要。もっと議論が必要では。

財政見通しや住民負担など、まだまだ判らないことがたくさんある。より具体的な情報提供を。

合併は行政改革の最大のチャンス。サービスが低下しない取り組みを。



今後とも積極的に市民の皆さんと意見交換を行ってまいります。出前講座などの機会を通じて、地域の将来について一緒に議論していきたいと考えています。

上田市企画課 合併対策担当

TEL23・5112 FAX25・4100 E-mail:kikakuka@city.ueda.nagano.jp

上田市・丸子町・真田町・武石村任意合併協議会事務局

TEL34・7677 FAX34・7678 E-mail:gappei@city.ueda.nagano.jp

定期監査結果

地方自治法第199条第4項の規定による平成15年度定期監査及び同条第7項の規定による平成15年度財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表します。

上田市監査委員 石井俊夫
同 南雲典子

1 監査実施期間

平成15年5月8日から平成15年10月28日まで

2 監査の範囲

平成14年度における財務に関する事務処理の状況、契約、事務及び事業の執行状況等

3 監査の対象

上田市全部局

4 監査の方法

平成14年度上田市一般会計、特別会計、企業会計の歳入歳出及び同付属書類の監査に当たっては、財務に関する事務及び事業の執行が法令等に適合し、適正かつ効率的に行われたか、地方自治法第2条第14項、同条第15項及び地方公営企業法第3条の規定並びに議会の議決の趣旨にのっとってなされてきたか等に留意し、関係諸帳簿及び証書類を照合するとともに関係資料の提出を求め、関係職員から説明を受けて実施しました。なお、建設工事現場監査については、次の7箇所を抽出して実地監査を実施しました。

新設工事
健康福祉部：清明こども館改修工事
農政部：地方特定農道緊急整備事業
川西地区橋梁工事
都市建設部：内堀団地建替事業（第5期I・J棟）
上下水道局：農業集落排水事業処理施設新設工事（小泉処理場）
教育委員会：城下小学校校舎改築事業
業・市民の森公園馬術場整備事業

5 監査の結果
予算の執行及び財産の管理並びに財政運営全般の執行については、逐年改善のあとが認められ、おおむね適正であり所期の成果を収めたものと認められました。
特に、市長以下常勤特別職の給料・議員報酬・管理職手当の削減、補助金の廃止・削減、市民総合健康づくり計画の策定による健康対策、市債発行の抑制と繰上償還による市債残高の減少、施設予約案内システムの一部廃止等に改善のあとが認められました。
なお、事務処理上、留意又は改善すべき事項は、その都度留意、改善を促してきたところですが、主な改善要望事項は次のとおりです。

(1) 財政状況について

ア 一般会計

1 平成8年度以降の主な歳入は

市税は年度により増減がありますが、総体的には減少傾向にあります。この大きな要因は、不況に伴う税収の落ち込みと滞納額の増加によるものです。滞納整理については、滞納整理者の増員が図られ

(単位：百万円)

年度	市税収入		利子割交付金	地方消費税交付金	地方交付税	国庫支出金	県支出金	繰入金	諸収入	市債(借入金)	その他	合計
		(滞納額)										
8	17,307	(725)	268	21	5,044	3,396	2,459	441	2,838	11,078	4,315	47,167
10	17,714	(1,240)	159	1,417	5,257	4,266	1,728	677	2,850	9,617	7,788	51,473
13	17,632	(1,546)	750	1,370	6,926	3,774	1,817	1,182	3,557	4,847	4,307	46,162
14	16,996	(1,672)	202	1,201	6,715	3,923	1,785	1,241	4,389	4,845	4,112	45,409

表1

体制の強化に努めていますが、一層納税対策に意を用いられるよう要望します。
・利子割交付金の平成13年度の増加は、郵便局の定額貯金の大量満期という特殊事情によるもので、平成14年度は例年並に戻り、今後も増加は見込めません。
・地方消費税交付金は、所得が減少する中、社会保障関連費用の負担増が検討されており、消費は抑制され、消費税の増加は期待できません。

(単位：百万円)

年度	消費的経費						投資的経費	その他の支出			合計	
	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	計		公債費	繰出金	その他		
8	7,140	4,209	560	3,233	3,878	19,019	17,910	4,134	(1,670) 2,584	3,011	9,729	46,658
10	6,798	4,585	382	3,639	4,139	19,543	21,618	4,977	(1,123) 2,440	2,523	9,940	51,101
13	6,987	4,517	413	3,606	(1,544) 5,430	20,953	9,623	7,070	2,539	5,024	14,633	45,210
14	7,064	4,386	355	3,802	(1,808) 5,716	21,323	9,092	6,773	2,823	4,600	14,196	44,611

(注)各項目ごとに単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。
()内は、下水道関連の補助金等内数。

・地方交付税、国庫支出金、県支出金は、事業量の多寡によりますが、国の財政改革のもと縮減傾向をたどると思われまます。
・繰入金、諸収入は、ほとんどが基金の取崩しと貸付金の回収によるもので、実収入ではありません。
・市債(借入金)は借入過多となっており、公債費負担比率は3年連続で危険ライン(20%)を超え、22.3%となっていますので、できるだけ市債発行は避けなければなりません。

(イ) 歳出について

平成8年度以降の性質別歳出は表2のとおりです。

表2

・消費的経費は増加傾向にありますので、削減を図っていく必要があります。特に人件費は大きなウェイトを占めていますので、より少ない職員(臨時、パート等)での対応が求められます。
・投資的経費は、学校、保育園、市民会館、文化施設等の老朽化が進み増加させたいところですが、財政的に余裕のない状況にあります。
・その他の支出のうち、公債費は市債残高が62.4億円と多額であることから、高止まりになっています。また、特別会計及び下水道関係への繰出金(補助金等)も増加傾向にありますので、今後は一層一般会計を圧迫します。

イ 特別会計

ア 医療3会計について

国民健康保険、老人保健、介護保険の給付額は22.1億円余(国保、老人は本人負担分を含む)で、平成8年度対比で78億円余(年平均9%)の大幅な増加となっています。
これに伴って繰入金も、平成8年度対比で約1.5倍の19億円余となり、一般会計を圧迫しています。

(イ) その他の特別会計

医療3会計以外の7特別会計についても、依然として繰入金(約13億円)に依存していますので、この改善が望まれます。

(2) 財務比率について

ア 経常収支比率
経常収支比率は、80%を超える

るとされています。

上田市の経常収支比率は、平成12年度以降3年連続で80%を超え、平成14年度は83・8%となっていますので、経費の抑制を図るとともに、財源の確保に努める必要があります。

イ 公債費負担比率

上田市は財源不足を市債(借入金)に頼ってきたため、公債費負担比率は平成12年度から危険ラインである20%を超え、平成14年度では22・3%(17市中最下位)となっていますので、歳出削減を図り1日も早い危険ラインからの脱却を図る必要があります。

ア 国の借入金について

平成14年度末の国の借金(国債と借入金)は、この10年間で2・8倍の668兆円に急増し、前年度と比べても61兆円(10・1%)の増となっています。意を要する点は、国債依存度が年々上昇して平成15年度予算では44・6%となり、間もなく半分を借金で賄うところまできていることです。

イ 地方債(地方公共団体の借入金)について

地方債の残高も毎年増え続け、10年で2倍の136兆円に達しており、今後も収支不足等で増加が予想されています。

ウ 医療費問題について

厚生労働省は高齢化に伴い、こ

のままいくと医療費は22年後の平成37年度には、現在の国家予算に匹敵する81・4兆円になると試算しています。このように増大する医療費に対しては、国だけでなく地方公共団体や国民も応分の負担をせざるを得なくなってきています。

エ 年金問題について

厚生労働省の年金白書「21世紀の年金を構築する」によると、平成11年度末の厚生年金の給付債務総額は2140兆円に達し、うち財源手当済は1610兆円で残りの530兆円は「将来の保険料引上げにより賄う分」とされており、現在の国債発行残高(15年度末見込450兆円)を上回る額が未解決となっています。

国民年金についても、保険料の未納率は37・2%で、未納額は1兆円にのぼっています。

今後、少子高齢化の進展による人口ピラミッドの逆三角形への移行を考えると、年金問題ひとつをとっても、国民、特に若い世代にとって大きな問題といえます。

(4) 家計の状況について

平成14年度の全国一世帯当たりの所得は、6020千円で5年連続でマイナスとなり、過去最高だった平成6年度に比べ約1割620千円の減少となっています。

こうした中、保険料や公共料金等は今後も増加が見込まれ、家計は一層厳しさを増してきます。

全国の生活保護世帯は、6年間に34%(上田市は39・4%)増えています。

上田公共職業安定所管内の求職者数は4800人、求人数は30

00人で、差引1800人(世帯人口で約5000人)が職を失い、生活を死守しなければならぬ状況にあります。

市税の滞納額は、収入滞額の約1割に達し、年々増加傾向にあります。

オ 総体でみた家計の金融資産は、

平成2年度の1013兆円から平成14年度は37・8%増え1396兆円となっていますが、働き盛りで子供のいる40代では逆に14・9%減少しています。一方、借入金のある世帯は、全世帯の41%で借入残高は一世帯当たり1322千円となり、平成3年と比べ73%増え、7割が住宅ローンとなっています。

これをみても、世代間の格差が拡大していることがうかがわれます。

(5) むすび

以上のとおり、国も地方も借金過多による財政運営となっており、行き着くところまで来てしまった状況にありますし、家計も大変厳しい状況になっています。

こうした中で、国、地方も発想の転換が求められ、今まで行ってきたからというだけでなく、また、今までの延長線上で物事を考えるのではなく、納税者の立場に立つてひとつひとつ発想を変え改善を図っていく必要があります。

上田市は先に述べてきたとおり、歳入の伸びが期待できない状況の中で、年金、介護、医療をはじめ、学校教育、少子化対策、施設整備等に対する歳出は増大していきまので、次のような取り組みを望みます。

◎職員数の一層の削減

平成14年の「市町村合併についての市民意識調査結果」において、合併の一番の効果は「職員数の削減」が含まれていますので、市民の期待に応えられるよう、今のうちから新規採用を見合わせるなどの対策を講じられるよう要望します。

◎財政指標の改善

上田市の経常収支比率及び公債費負担比率は赤信号となっており、財政構造においてバランスを欠いていますので、この改善に向けた取り組みを要望します。

◎行政評価制度の推進

歳出の見直しを行い、市民が真に必要な施策であるか、税金を使わずに市民自ら行うことによって歳出削減できるものはないか、全業務について一日も早い行政評価が行われるよう望みます。特に職員による評価のみでなく、外部による評価が行われるよう要望します。

◎業務の外部委託化

上田市は外部委託をかなり進めてきていますが、更にも他市の情報を入手するほか、NPO(上田市に約200団体)の活用を図り、一層委託化を進められるよう要望します。

◎行政サービスの再検討

財源が厳しい中、新規事業を進めるに当たっては借入金に頼るのみでなく、各種行政サービスの廃止、削減、一時休止などにより、歳出削減を図り財源を捻出した上で、新規事業を実施する体制づくりを要望します。

また、各種行政サービスの費用については、受益者負担の原則に基づき、徐々に市民にも応分の負担を求められるよう要望します。

財政援助団体等 監査結果

1 監査実施期間

平成15年9月9日から平成15年10月28日まで

2 監査の対象

- 1) 上田市人権啓発推進委員会
- 2) 上田市人権啓発推進委員会補助金
- 3) 上田市子ども会育成連絡協議会
- 4) 上田市子ども会育成連絡協議会事業補助金

- 5) 信州うえたファーム
- 6) 遊休農地保全管理対策事業補助金
- 7) 別所温泉旅館組合
- 8) 別所温泉観光宣伝事業補助金

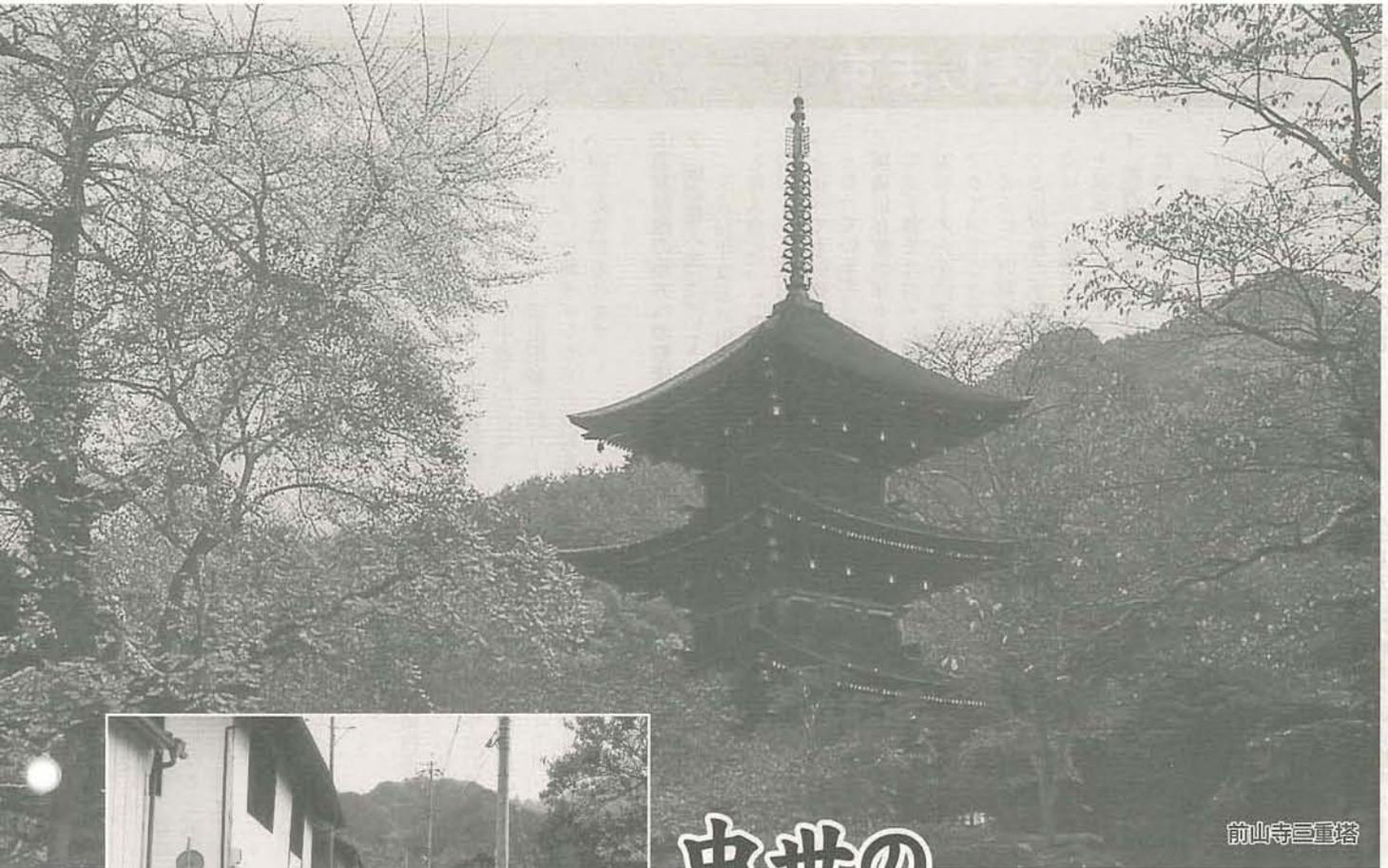
3 監査の方法

平成14年度の補助金の事務処理状況及び団体の出納その他事務の執行で当該財政援助に関するものについて、調書と関係書類により、市関係課から説明を聴取するとともに、当該団体においても実地監査を行いました。

4 監査の結果

補助金の事務処理状況及び団体の出納その他事務の執行については、適正に処理されていると認められました。

なお、補助金の交付決定、交付確定においては、より適正、厳格な事務処理に配慮されるとともに、補助金交付に関する書類を簡素化し、事務処理の効率化を図るよう要望します。



前山寺三重塔

中世の 塩田城下町



塩田城址に続く町並み

東前山は塩田城下町として栄えた中世（12世紀末～16世紀末）の都市です。塩田城は今から730年ほど前、鎌倉幕府の重臣・北条義政により築かれ、この地方の政治文化の中心となりました。弘法山麓の城跡から眺めると、東前山の集落中央を北から南へ一本の道が走り、その道と交差する横道が約100メートルおきに見られます。これらは中世の都市計画により建設された道路で、下城戸、下町、立町、本町、内堀、談義所、御所の入り、院内などの地名が塩田城下町の規模の大きさと賑わいを偲ばせます。

鎌倉幕府滅亡後の塩田城は、坂木（現埴科郡坂城町）の村上氏の領有となり、代官福沢氏が室町後期まで居城しました。さらに1553年（天文22）には、武田信玄がこれを陥れ、しばらく領有するなど幾多の移り変わりがありました。

塩田城跡近くの前山寺は、北条義政がこの地に居を構えたとき、祈願寺として信仰したとされています。



◆周辺案内図◆

この寺が開かれたのは弘仁年間（810～824）との説もあり、まさに古刹（古く由緒ある寺）の名にふさわしい寺院です。

境内の三重塔（国重要文化財）は、二層と三層にあるはずの廻縁と勾欄（手すり）がないなど未完成ですが、それにもかかわらず完成された美と尊厳を保っています。

作家・立原正秋はこの塔を仰ぎみて、「自分の背後に横たわっている現世の不確かさを信ずることが出来た。現世ではどうであれ、後世をたすけたまえ、と言ったむかしの信心が、このときほど私の胸によみがえってきたことはない」と書いています（古寺の宝庫 信州塩田の里）。

この文章は昭和45年、雑誌「旅」に掲載されましたが、そのころから塩田平の寺社を訪れる観光客が多くなり、前山寺の三重塔は、「未完成の完成塔」として広く知られるようになりました。

（平野勝重）

◆このページは市役所で職場体験学習をした第五中学校2年生久保田真衣さんが編集しました。



囲碁ファンのみなさんへ
一緒に碁を打ってみませんか

上田高校
☎22・00002

■とき 11月29日(出)
午後1時30分

■ところ 上田高校同窓会館2階

■内容 自由対局(2時間)

講演、指導碁(1.5時間)

質疑応答(30分)

■講師 中山典之(日本棋院六段)

■さん

■演題 「日本文化としての囲碁」

■参加料 無料

■申込み 11月28日(金)までに電話

でお申し込みください。

■企画運営 上田高校棋道班員

■第5回バリアフリーコンサート

千住真理子

ヴァイオリンリサイタル

音を楽しむ実行委員会事務局

☎24・72224(滝塚)

■とき 12月6日(出)

午後2時

■ところ 文化会館

■演奏

ヴァイオリン…千住真理子

ピアノ…藤井一興

■入場料 一般2500円

小中学生1000円

障害者の方は半額

塩田の館『そば処』

3周年記念感謝祭

塩田の館

☎38・1251

■とき 12月1日(月)～14日(日)
午前11時～午後2時

■その他 期間中、『里帰りそば』
をお召し上がりの皆さんに記念
品を差し上げます。

■とき 12月14日(日)
午前9時～正午

■内容 「こぼしめ」づくり

■申込み 12月3日(水)までに創造
館へ

■その他 花ハサミを各自で用
意ください。また、当日は汚
れても良い、作業のしやすい服
装でご参加ください。

■とき 12月6日(出)
午前9時～正午

■内容 手作りカードでメリーク
リスマス。大切な人へ送りまし
ょう。

■対象 5歳以上の子どもとその
保護者

■定員 18人

■申込み 11月27日(木)までに創造
館へ(申し込み多数の場合は抽
選とし、結果はハガキで全申込

者に通知します)

たこ作り

■とき 12月13日(出)

午前10時～正午

■内容

ビニールや紙でつくる風

■対象 小中学生と保護者(持ち
帰り用のビニール袋を持参して
ください)

■定員 24人

■申込み 12月11日(木)までに創造
館へ

■しめ縄づくり
—手づくりのしめ縄で
新年を迎えてみませんか—

■とき 12月14日(日)
午前9時～正午

■内容 「こぼしめ」づくり

■申込み 12月3日(水)までに創造
館へ

■その他 花ハサミを各自で用
意ください。また、当日は汚
れても良い、作業のしやすい服
装でご参加ください。

■とき 11月29日(出)
午後1時30分

■内容 大正期の女学生の生と死
その時期の上田の文化を学びあ

■申込み 11月27日(木)までに創造
館へ(申し込み多数の場合は抽
選とし、結果はハガキで全申込

■定員 18人

■場所 市立図書館2階

■お問い合わせ 22・0880

う自由な集いです。

講師 東栄蔵さん(復刻版の解
説を執筆した文芸評論家)

高齢者福祉センターへ
お越しください

高齢者福祉センター

☎22・4119

■とき 12月1日(月)
午前10時30分

■ところ 1階 大広間

■その他 歌集代として50円かか
ります。

■とき 12月10日(水)
午前10時30分

■ところ 2階 中広間にて

■その他 軽い運動のできる服装
でご参加ください。

■とき 11月24日(月)
午前11時

■ところ 城南公民館

■内容 オーストラリアの日本語
教師アシスタントとして、小
中・高校の授業で日本文化を紹
介するボランティアの説明会を
開催します。活動の様子を皆さ
んにお知らせした後、皆さんの
質問などにお答えします。

■参加料 300円(資料代)

■その他 詳細については
<http://www.npo-nihigo.or.jp>
をご覧ください。

■募集期間 12月1日(月)～8日(月)
(申込書配付も同じ)

■募集団地 12月1日(月)に公表

■入居者決定方法 公開抽選

■抽選 12月15日(月)中央公民館3
階大会議室にて

■申込み 市役所本庁舎4階建築
住宅課へ

■日本語教師アシスタントの
ボランティア募集説明会
NPO日豪人物及文化交流協議会
☎042・580・1271

■募集期間 12月1日(月)～8日(月)
(申込書配付も同じ)

■募集団地 12月1日(月)に公表

■入居者決定方法 公開抽選

■抽選 12月15日(月)中央公民館3
階大会議室にて

■申込み 市役所本庁舎4階建築
住宅課へ

抽選回数が優遇される優先枠に申
込むことができます。

なお、優先枠は入居を保障する
ものではありません。

詳しくは、建築住宅課へお問い
合わせください。

■募集期間 12月1日(月)～8日(月)
(申込書配付も同じ)

■募集団地 12月1日(月)に公表

■入居者決定方法 公開抽選

■抽選 12月15日(月)中央公民館3
階大会議室にて

■申込み 市役所本庁舎4階建築
住宅課へ

■日本語教師アシスタントの
ボランティア募集説明会
NPO日豪人物及文化交流協議会
☎042・580・1271

■募集期間 12月1日(月)～8日(月)
(申込書配付も同じ)

■募集団地 12月1日(月)に公表

■入居者決定方法 公開抽選

■抽選 12月15日(月)中央公民館3
階大会議室にて

■申込み 市役所本庁舎4階建築
住宅課へ

■日本語教師アシスタントの
ボランティア募集説明会
NPO日豪人物及文化交流協議会
☎042・580・1271

■募集期間 12月1日(月)～8日(月)
(申込書配付も同じ)

■募集団地 12月1日(月)に公表

■入居者決定方法 公開抽選

■抽選 12月15日(月)中央公民館3
階大会議室にて

■申込み 市役所本庁舎4階建築
住宅課へ

■日本語教師アシスタントの
ボランティア募集説明会
NPO日豪人物及文化交流協議会
☎042・580・1271

■募集期間 12月1日(月)～8日(月)
(申込書配付も同じ)

■募集団地 12月1日(月)に公表

■入居者決定方法 公開抽選

■抽選 12月15日(月)中央公民館3
階大会議室にて

■申込み 市役所本庁舎4階建築
住宅課へ

「オレ、オレ」詐欺にご注意を!

上田警察署 ☎22-0110

電話がかかって来た場合の対応

○あわてることなく、必ず子どもや孫と連絡を取り、事実を確認する。

○不審に思ったら、すぐ警察に相談する。

被害にあったら、警察に連絡してください。



住宅需要実態調査にご協力を

建築住宅課

☎23・5430

国土交通省では12月1日、全国各地において「平成15年住宅需要実態調査」を行います。

この調査は全国の家庭の皆様が、住宅について日ごろどのようなようにお考えになられているかなどを伺うもので、住宅施策を行う上で重要な資料となるものです。上田市では無作為抽出した約104世帯にお願いすることとなっています。

11月24日から12月7日までの間、統計調査員証を持った調査員が、対象となった世帯を訪問すると同時に、対象となった世帯のまわりの住宅地等を調査しますので、ご協力をお願いします。

第19回なんでも無料相談日

解決のための第一歩
どうしようと思ったら相談を

上田商工会議所
☎22・4500

日ごろ抱えている経営上の悩みなど、内容に応じて専門家が相談にあたります。

法律・税務・年金など、さまざまなご相談が受けられます。今回は、販路開拓コーナー等を新設し、よりいっそう相談窓口が充実しました。お気軽にご相談ください。

■とき 12月1日(月)

午前10時～午後4時

■ところ 上田商工会議所5階

■相談内容 経営、金融、法律、税務・記帳、労働、労務、年金、不動産、登記、特許、求人、求職など

■相談担当者 弁護士、中小企業診断士、税理士、司法書士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、宅地建物取引主任者、関係官庁担当者など

■相談料 無料

原付バイク・軽自動車等の登録に異動はありませんか
市税務課諸税係
☎23・5115
県目家用自動車協会上小支部
☎23・1875

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に1年分が課税されます。所有する原付バイク、小型特殊自動車、軽自動車等に、廃車・譲渡・市外への住所変更などの異動があった方は、手続きが必要です。早めに手続きを済ませましょう。

また、手続きの内容により、お持ちいただくものが異なりますので、事前にお問い合わせください。

で、事前にお問い合わせください。

■手続き窓口

原付バイク・小型特殊自動車については、市税務課諸税係が各支所へ

四輪・二輪の軽自動車等については、長野県目家用自動車協会上小支部へ

■第2回うへだ環境市民会議開催

生活環境課
☎23・5120

一緒に身近な環境について考え環境保全の取組をしませんか。詳しくは生活環境課へ

■とき 11月28日(金)

午後1時30分

■ところ 清浄園

■内容

林一六さん(筑波大学名誉教授)による講演ほか

■宅地内の下水道工事について

営業課
☎23・8243

宅地内の下水道工事(排水設備工事)を行う場合の申請手続、工事の留意点、使用料のお支払いについてお知らせします。

■申請手続

市から供用開始通知が届いたか確認してください。

指定工事店でなければ工事はできません。

排水設備等新設等計画確認申請書を市へ提出し、確認を受けてください。

■工事等の留意点

指定工事店で下水道施行基準等に従い工事をしてください。

雨水の配管は下水道へ接続できませんので注意してください。

■使用料のお支払い

下水道使用料は排水設備使用開始届出書に書かれた開始日からお支払いいただきます。

■12月4日～10日は「人権週間」です

長野地方法務局上田支局
☎23・2001

育てよう一人ひとりの人権意識

身近なことから人権を

考えてみませんか

長野地方法務局と上田市の人権擁護委員協議会では、人権週間の行事の一環として、人権相談を開設します。相談は無料。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。



循環バス西コースに「生塚」を新設
管理課 ☎23・5129
千曲バス株式会社 ☎22・2363
千曲バス(株)の運行する右岸循環バス西コースに11月20日(木)からバス停「生塚」が新設されます。皆さんのご利用をお待ちしております。

人権相談日程表

とき	ところ
12月4日(木) 午後1時～4時	市役所 南庁舎6階
12月5日(金) 午前10時～午後3時	川西公民館
12月8日(月) 午前10時～午後3時	農村環境 改善センター
12月10日(水) 午後1時～4時	塩田公民館

■相談日 日程表のとおり
■相談内容 いじめ・虐待等子どもに関わる問題、セクハラ等女性に関わる問題、親子・夫婦、近隣の問題など日常困っていることについて。

12月の粗大ごみ回収日
12月20日(土)・・・クリーンセンター駐車場
回収時間は午前10時～正午。処理費用(実費)がかかります。

成人式の案内状の送付について

今回の成人式は昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方が対象となります。上田市に住民登録されている方には、年内(12月中旬)に案内状をお送りしますが、学生などで上田市外に住民登録をしている方で、家族が上田市に住み、成人式に出席を希望する場合は、12月19日(金)までに生涯学習課青少年係へご連絡ください。案内状を送付します。

◆平成16年の成人式について

■日程 平成16年1月11日(日曜日・成人の日の前日)
午後1時30分から

■会場 中学校区にあわせ地域ごとに次の4会場で行います。

中学校	公民館地区	会場
一中・二中・三中	中央・西部地区	文化センター
五中	上野が丘地区	農村環境改善センター
四中・六中	城南・川西地区	上田創造館ホール
塩田中	塩田地区	モルティしおだ

■問合せ 生涯学習課青少年係 ☎23・5104

けまり 蹴鞠を知っていますか?



10月23日(木)、井澤篤己さん(越戸)が母袋市長を訪れ、自作の蹴鞠をご寄附いただきました。蹴鞠は直径16cmで、鹿皮を2枚使って球状に縫い合わせたものです。つなぎ目は馬の背皮で補強し、表面にはつやを出すためチタンを塗って仕上げてあります。

昨年ワールドカップサッカー(日韓共催)の折には、井澤さん宅の蹴鞠がNHKの番組で紹介されるなど、全国的にも活躍されています。現在は、信州大学繊維学部教授・谷口彬雄さんの研究室の学生の皆さんが、月1回の蹴鞠の練習を行っています。

「蹴鞠は健康にもいいし、日本の誇れるスポーツでもあります。市民の皆さんにも、ぜひ蹴鞠のことを知ってほしいです」と井澤さん。これからは蹴鞠の普及に精力的に活動されるそうです。

蹴鞠(けまり)

今からおよそ1400年ほど前に、仏教などといっしょに中国から伝わったもので、平安時代には宮中で盛んになりました。鎌倉時代には、武士階級でも盛んに蹴鞠が行われるようになり、室町時代を経て江戸時代に入ると、一般庶民にまで普及しています。

「ネットワークハウス縁舎」完成 ～みなさん、お気軽にお立ち寄りください～



若者のパワーと新しい発想をいかした地域づくりをめざす非営利のグループ「学生 地域暮らし創り考房こみっと」が、この10月、地域の活動拠点「ネットワークハウス 縁舎」をオープンしました。

これは、下之郷の長福寺の一角にある、元かしわ保育園だった建物を、同グループが村越住職の協力を得て改修し、学生や地域の人が出会い、一緒に地域づくりを実践する拠点として整備したものです。

工事は、県の補助金で資材を買い、学生と地域のボランティアですすめました。大工さん、電気屋さん、看板屋さんほか数々の専門職の方や「地域通貨ま〜ゆ」の方々のご協力や、たくさんの資材の提供をうけ、新しいタイプの市民事業の始まりの場としてふさわしいスタートを切ることができたとメンバーは自負しています。

こみっと主催事業も盛りだくさんですが、学習会やイベント、NPO活動などに利用していただけるような、コミュニティの溜まり場としてさらに整備を進める予定です。

連絡先：090-2520-7863 竹内充(事務局長・長野大学)

- ゆずります
- ▽食卓いす(子ども用・木製)▽子ども服(男子用・1000〜120cm)▽パソコン▽ノート型パソコン▽ワープロ(カシオ)▽テレビ台▽全自動洗濯機▽冷蔵庫(140ℓ)▽ファンヒーター(10畳程度用)▽湯沸し器(プロパン用)▽風呂がま(プロパン用)▽給湯器(都市ガス用)▽介護ベッド▽卓球台▽豆トラ▽電動ミシン▽車いす▽石臼▽芝刈り機▽蚊帳▽めがね洗浄機▽鉄がま(直径40cm程度・ガス台付き)▽物干し台▽布団干し台▽普通タイヤ(165・170R13、155・165R13)▽本(わたしたちの手話・1〜10巻)

- ゆずります
- ▽布おむつ▽おむつカバー▽家具調こたつ▽CDラジカセ▽洗濯機(二槽式)▽洋服ダンス▽整理だんす▽学習机▽テニスラケット(フリンクス)▽健康器具(美容)▽足踏みミシン▽ポータブルトイレ▽編み機(ゴム編み機付き)▽ガラスケース(けし付き)▽ペット用バスタブ▽エレクトーン▽オイルタンク(350ℓ)

不用品 交換 情報

不用になった物、ほしい物が
ありましたら、廃棄物対策課
内エコハウス直通 ☎23・5144へ。(受付：午前10時
〜午後4時)

■ウィークエンドリサイクル12月の日程

回収時間は午前10時〜正午(時間厳守)。
家庭のびん、缶、古紙、古布が出せます。

12月6日(出)…ツルヤ大屋店、マツヤ上田店(川西)
12月13日(出)…西友秋和店、西友三好町店、Aコープコア塩田店
12月20日(出)…マツヤ上田インター店、やおふく上堀店
12月27日(出)…やおふく上堀店、しおだ野ショッピングセンター



いっしょに
考えてみませんか
『地元学のすすめ』
『うえだの底力の発見』

「地元学のすすめ」実行委員会
事務局(中央公民館内)
☎22・0760

食の安全・安心に関心が集まる中、近ごろ「地産・地消」、「スローフード」という言葉をよく耳にします。

地元で取れた農産物を地元で消費する「地産・地消」は、環境面から注目されています。

また、素材を生かした「本物の味をじっくり味わおうという「スローフード」には、「ファーストフード」に代表される「食」の画一化、スピード化の中で見失われてきた「地域の食文化」やこれまでの暮らし方を見つめ直してみようという願いも込められています。

今回は、身近にある食材を利用した調理実習を通して、暮らしの中で育まれてきた食生活の知恵・地域の伝統的食文化について学びます。

食は命、命は食なりと言われます。この機会に我が家の食卓・食

生活を見直してみませんか？

親子での参加、中学生・高校生の皆さんの参加もお待ちしております。

■とき 12月6日(日)
午前9時30分～正午

■ところ 中央公民館調理実習室
■内容 「スローフードと食文化」

■講師 安井啓子さん(蚕都くらぶ・まゆ)、峯村文子さん(JA信州うえだ女性部塩田支会)、及川澄江さん(JA信州うえだ女性部塩田支会)

■参加費 450円(受講料100円・保険料50円・材料費300円)
■持ち物 エプロン・三角巾

■申込み 当日参加もできますが、資料等準備のため事前に中央公民館へご連絡ください。

音楽と映像による里山文化シンフォニー開催

青少年育成国民運動実践調査研究事業上田地区実行委員会事務局(生涯学習課内)
☎23・5104

上田市(塩田)出身のヨカリナ演奏者・黒坂正文氏が語る「里山への想い」とコンサートです。

また、さまざまな里山活動の報告から、これからの自然環境(里山のありかた)について考えてみ

ませんか。

■とき 11月23日(日)

■ところ 長野大学リプロホール
■申込み 不要

■入場料 無料
(ごなたでも入場できます)

版画年賀状教室開催します

山本鼎記念館
☎22・2693

木版画やステンシルを中心とした年賀状作りです。実技講習から、受講者の必要とする枚数の年賀状を刷り上げます。

■とき 11月30日(日)、12月7日(日)、14日(日) 午前9時～午後4時

■ところ 山本鼎記念館

■講師 久保田洋一さん(元美術教師、公民館などの版画教室講師)

■受講料(材料費) 一般1500円

小・中学生1000円(年賀状は各自で用意ください)

■定員 30人
■申込み 11月27日(木)までに電話又はFAXで山本鼎記念館へ

学校完全週5日制対応事業 親子DEばそこん

中央公民館
☎22・0760

お父さん、お母さんと一緒にバ

ソコンでクリスマスカードを作りませんか？

2回講座でひとつの作品ができます。すてきなカードを作って自慢しちゃいましょう。

■日程 左表のとおり

■ところ 中央公民館2階第二会議室

■時間 午前10時～正午
■講師 ㈱テレコム・ユー社員

■定員 小学4年生以上の親子10組(先着順)

■参加料 1組200円
■申込み 11月17日(月)から中央公民館へ

日程	学習内容
12月6日(日)	パソコンとなかよくなる(パソコンの使い方、インターネット)
12月13日(日)	クリスマスカードを作ります

ナイタースキー教室受講者募集

体育課体育振興係
☎23・5105

■とき 来年1月8日～3月4日の木曜日(全9回)午後6時50分～8時50分

■ところ 菅平高原スキー場日の出ゲレン(現地集合)

■対象 市内在住・在勤の一般男女

■定員 50人(先着順)

■参加料 6000円
■申込み 11月19日(水)から12月24日(水)までに参加料を添えて体育課へ

子ども教室 ふしぎマジック&おもしろバルーン教室

中央公民館
☎22・0760

身の回りにあるちょっとした物を使ってみんなを驚かせちゃおう。今年の日曜日の2日間を使ってふしぎ体験をしてみませんか。

■日程 左上表のとおり

■ところ 中央公民館2階第一会議室

■持ち物 10円玉5枚

■講師 矢嶋智弘さん、矢嶋貴子さん

■定員 30人(先着順)

■参加料 200円
■申込み 11月17日(月)から中央公民館へ

■その他 小学生以上なら誰でも参加できます。親子での参加も大歓迎です。子どもだけの参加の場合、公民館への行き帰り

ひろくアジキ楽習まご首木のオボ

については、保護者の方が責任を持ってお願いします。

■日程		
月 日	時 間	内 容
11月30日(日)	午前 9時30分	クロスアップマジック&アートバルーン入門編 カードを使ったマジック ほか ～まずは、カードのテクニックを学ぼう～ 風船を使って楽しい作品を作ろう
12月7日(日)	11時30分	クロスアップマジック&アートバルーン応用編 カードマジックをもっと知ろう ほか ～ふしぎふしぎの世界へ～ アートバルーンで美の世界

上田市短詩型文学祭

中央公民館
☎22・0760

今年、480人を超える方々から、593点の作品をご応募いただきました。

このうち、小・中学生の皆さんの作品は287点でした。

当日は、入選者の発表や表彰式を行ない、選者を囲んでの研究会を実施します。

どなたでも参加できますので、

大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

■とき 11月23日(日)

午後1時30分～4時

■ところ 上田市文化会館ホール

ほか

■内容 入選者発表、表彰

■表彰 市長賞、教育委員会賞、中央公民館長賞、奨励賞

■その他 作品投稿者全員に作品集を差し上げます。当日参加できない方は、後日中央公民館にお越しください。

中央公民館では、平成3(1991)年から12(2000)年までの作品をまとめた、「短詩型文学祭作品集」を1部10000円で販売しています。ご希望の方は中央公民館までお越しください。

平成15年度上小児童生徒美術展・東信ブロック展開催

山本鼎記念館
☎22・2693

■とき 11月21日(金)～29日(出)

午前9時～午後4時30分
(最終日は3時まで。25・26日休館)

■ところ 山本鼎記念館講習室

■内容 上田・小県・佐久地方の小・中学生の絵画、デザイン、版画等の作品

■入場料 無料

スポーツ少年団の団員(スキー)募集

上田市スポーツ少年団事務局金井
☎22・8054

■活動時期 12月末～来年3月末

主に日曜日

■活動場所 主に菅平高原スキー場

■対象

市内の小学2年生～中学2年生

男女若干名

■活動費用

入団金 16000円

年会費 17000円

■申込み 電話で上田市スキースポーツ少年団事務局金井保治へ

第5回上田市小学生ドッジボール大会

体育課体育振興係
☎23・5105

■とき 来年1月25日(日)

■ところ 自然運動公園体育館

■対象 市内の小学3～6年生

■参加料 1チーム 3000円

■競技種目

・小学3年生と4年生で編成した混合(男子のみ)および女子の部

・小学5年生と6年生で編成した混合(男子のみ)および女子の部

チーム構成は監督1人、正選手

チーム構成は監督1人、正選手

海洋教室が行われました



9月27日・28日、富山港に係留されている勸伏木富山港・海王丸財団の帆船「海王丸」で、上田ユネスコ協会、教育委員会により海洋教室が行われ、小・中学生54名が参加しました。参加した子どもたちは貴重な体験ができ、特にカッター(手漕ぎボート)の洋上訓練では、仲間の動きが一つになって、船が前に進むことを体感し、共同・協力の大切さを感じたと思います。



12人とし交代選手は8人までとする。
■競技方法 リーグ戦を行い、決勝トーナメントを行う(参加チーム)

△数により変更あり。
■申込み 12月19日(金)までに所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ参加料を添えて体育課へ

創造館からのお知らせ 全館定期清掃のため、12月8日(月)は臨時休館とさせていただきます。

あなたの水道にも防寒をしてください

水道が凍結する季節になりました。水道の凍結は、気温がマイナス4℃以下になると起こります。凍結防止をして、冬の寒さから水道管を守りましょう。

■破裂・凍りやすいところ

- ①北側にある水道管
- ②風当たりの強いところにある水道管
- ③水道管が露出しているところ
- ④屋外にある水道

■凍って水が出ないとき

蛇口、立ち上がり、メーターの順にタオルか布をかけ、お湯をかけて溶かしてください。

■水道の凍結を防ぐには

- ①メーターボックス内を保温(ぼろ布、発泡スチロールなどを入れたビニール袋3~4袋を、メーターを包むように入れる)する。
- ②不凍栓は毎日忘れずに閉める。

③電熱帯のコンセントを忘れずに入れる。

④立ち上がり管や蛇口に保温材・凍結防止帯を巻く。

■破裂して水が出たら

立ち上がり下の不凍栓かメーターボックス内の止水栓で水を止めてください。止まらないときは、破裂か所に布かテープを巻き応急処置をして、指定工事店へ修理の依頼をしてください。

宅地内の修理費は、個人負担になります。メーターの破損も同様ですのでご注意ください。

■メーターボックスの上に物を置かないで!

水道の検針は2か月に一度行っています。水道メーターが入っているボックスの上には車や物を置かないようにお願いします。

■問合せ 上下水道局営業課 ☎22・1313 上水道課 ☎23・5434

有料道路通行料金の障害者割引制度が改正されます

1 改正の概要

- (1)割引証を廃止し、身体障害者手帳または療育手帳(以下「手帳」という。)のみで割引適用
- (2)ETCノンストップ走行時の割引適用(ETCを御利用の方のみ対象)
- (3)割引措置の有効期間(2年間)の設定(更新可)

2 改正時期

- (1)手帳のみで割引適用…平成15年12月1日(月)~
- (2)ETCノンストップ走行時の割引適用…平成16年1月20日(火)~

3 手続方法

- (1)受付開始…平成15年12月1日(月)から福祉課窓口にて
ただし、ETC割引については、福祉課で手続き後、有料道路事業者の窓口への事前登録が必要となります。
- (2)申請の際の持ち物…手帳、車検証、免許証、お持ちの割引証

※割引証の廃止については、平成15年12月1日以降に新制度の受付手続きをなされた方から適用し、廃止される割引証の有効期限は、平成16年5月31日までとなります。

■問合せ 福祉課 ☎23・5130

平成15年 地価調査結果

長野県から平成15年7月1日現在の地価調査が発表されました。地価調査は、国土利用計画法による土地取引をスムーズに行うため、県知事が毎年1回基準地を調査し、その結果を公表するものです。

これは、国が行う地価公示とあわせて一般の土地を売買する際の目安となる価格です。管理課(市役所4階)、各支所、市立図書館で閲覧できます。

■地価調査基準地価格表(単位:円)

基準地の所在・地番「住居表示」	平成15年	平成14年	基準地の利用の状況
材木町1丁目132番2 「材木町1-12-18」	99,000	106,000	住宅
大字諏訪形字南中田964番11	72,600	77,200	住宅
中央西1丁目6389番1外1筆 「中央西1-4-23」	85,600	93,000	住宅
大字上塩尻字長走347番5外1筆	55,100	58,000	住宅
大字中野字金坪下112番1	50,000	53,500	住宅
大字古里字天笠1950番12	69,600	74,300	住宅
大字蒼久保字村東1476番29	59,900	61,800	住宅
大字築地字堀ノ内102番34	51,400	58,100	住宅
大字富士山字三門寺3090番1	35,500	41,200	住宅
大字上田字中丘1491番8	73,000	82,000	住宅
大字保野字下瀬戸214番1	20,900	21,500	畑
大字御所字禰田522番13	101,000	111,000	店舗兼住宅
大字古里字柳町21番7	95,000	114,000	事務所
大字中之条字柳原575番6外2筆	96,000	102,000	店舗
常田3丁目455番34外1筆 「常田3-15-56」	130,000	147,000	事務所、工場

※価格は平成15年7月1日現在の基準値1㎡当たりの価格です。

■問合せ 管理課庶務用地係 ☎23・5125

12月の相談

相談名	日時	問合せ先	
法律相談 (予約制)	12月12日(金) 13:30~15:30	生活環境課 (☎直通23・5120)	
	12月26日(金) 13:30~15:30		
土地建物相談 不動産鑑定相談	12月11日(木) 13:00~16:00		
市民相談 交通事故相談 女性相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00		
児童相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00		
母子相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00		
人権・悩みごと相談	12月4日(木) 13:00~16:00		
農地問題相談	毎週月~金曜日 8:30~17:00		
ひきこもり相談	12月1日(月) 13:30~15:30		市役所 ☎22・41000
	12月15日(月) 13:30~15:30		
こころの相談	12月10日(水) 9:30~11:30	健康推進課 (☎直通23・8244)	
	12月24日(水) 9:30~11:30		
「痴ほう」の相談	12月は 行いません	高齢者介護課 (☎直通23・5140)	
介護なんでも相談	12月17日(水) 9:00~17:00		
行政相談	12月8日(月) 10:00~15:00	長野行政評価事務所 (☎026・235・1100)	
心配ごと相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	社会福祉協議会 (☎27・8080)	
法律相談 (予約制)	12月20日(土) 10:00~12:00		
児童相談	毎週土曜日 13:30~15:30	社会福祉協議会 (☎22・3082)	
結婚相談	毎週水曜日 10:00~15:00		
法律相談 (予約制)	12月13日(土) 10:00~12:00	上田商工会議所 (☎22・4500)	
	12月17日(水) 10:30~12:00		
保険・年金相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	高齢者職業相談室 (上田パートサテライト内) (☎26・8011)	
融資・経営改善 特別相談	12月22日(月) 10:00~16:00		
高齢者職業相談	毎週月~金曜日 8:30~17:00	子育て支援センター 南部保育園内相談室 (☎26・3096)	
保育・子育て相談 (電話相談)	毎週月~金曜日 9:00~16:00		
保育・子育て相談 (面接相談)	毎週月・火曜日 9:00~16:00	塩田中央保育園内相談室 (☎38・7120)	
女性法律相談 (要予約)	12月18日(木) 10:00~12:00	市民プラザ・ゆう (☎27・3123)	
女性総合相談	毎週月~金曜日 9:00~21:00		
	毎週土曜日 9:00~17:00		
女性総合相談 (専任相談員) (土曜日は要予約)	毎週火・木曜日 14:00~21:00		
	12月13日(土) 12月27日(土) 10:00~17:00		

今月の納税

納期限12月1日(月)

- 国民健康保険税 5期
- 個人事業税(県税) 後期

便利で確実な口座振替のご利用を

上田市消防音楽隊 結成30周年記念演奏会

11月30日(日)

午後7時30分開場 2時開演
上田市民会館大ホール

◆演奏曲目

「アルルの女」第2組曲
美空ひばりメドレー
宮崎駿アニメスペシャル 他

入場無料

市民と市長の日

母袋市長が市政に対する皆さんのご意見を直接お聴きし、「生活者起点」の市政運営の参考にさせていただく「市民と市長の日」を開催します。参加を希望される方はお申し込みください。



- とき 12月19日(金)午後1時~3時
- ところ 市長室(市役所本庁舎3階)
- 対象 市内在住か在勤の方(グループでも可)
- 募集人数 5人(組)
- 懇談時間 1人(組)につき20分程度
- 申込み はがき・FAX・Eメールのいずれかに必要事項を記入し、12月4日(木)まで[必着]に申し込んでください。
- 記入事項 ①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号⑥話したい内容(市政に関すること)を記入してください。なお、グループでの申込みの場合は、参加人数と代表者の住所・氏名などを記入してください。
- 申込先 「はがき」…☎386-8601 上田市役所秘書課内「市民と市長の日」係
「FAX」…☎23・5111 上田市役所秘書課内「市民と市長の日」係
「Eメール」…アドレス hishoka@city.ueda.nagano.jp (件名を「市民と市長の日申込み」としてください)
- その他 応募者多数の場合は、抽選をさせていただく場合があります。開催日の一週間ほど前に、申込みの結果を全員の方にお知らせします。
- 問合せ 秘書課(☎22・4100)☎1112

平成16年度キリン福祉財団公募助成

- 締切 12月1日(月)
- 分野 地域福祉活動を目的とする民間団体の地域における子育て支援ボランティア活動
- 助成金 上限30万円
- 問合せ キリン福祉財団事務局
☎03・5540・3522 ☎03・5540・3525
- 詳細 <http://www.kirin.co.jp/foundation>
- 「連合・愛のキャンパ」助成金
- 締切 12月1日(月)
- 分野 新規にホームヘルプ、移送、宅老、配食サービス、子育て支援等を行う団体の運営・事業費
- 助成金 上限10万円
- 問合せ さわやか福祉財団
☎03・5470・7751 ☎03・5470・7755

助成金情報

広報うえだに対するご意見・ご要望は、秘書課広報担当(☎386-8601 上田市大手1-11-16 またはEメール: koho@city.ueda.nagano.jp)へお寄せください。

保健ガイド

健康推進課(☎23・8244)

「精神保健講演会」にお出かけを

精神障害者上小地域家族会による講演会を開催します。お気軽にお出かけください。

■とき 12月4日(木) 午後1時30分～4時30分

■ところ 上田市ふれあい福祉センター

■内容

講演会(午後1時30分～3時)

演題 「ともどもの人生を」

講師 石川好一さん(前東部町中央公民館長)

体験発表(午後3時10分～3時40分)

家族会員による相談会(午後3時45分から4時30分)

ご希望の方は、お申し込みください。

■問合せ 上小地域精神家族会事務局(山びこの家)

☎24・9088

65歳以上の方等に対するインフルエンザ予防接種の実施について

10月1日号の広報でお知らせしたほかに、次の医療機関でも実施できるようになりましたのでお知らせします。

予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかりますので、ご希望の方は早めの接種をおすすめします。

医療機関名	電話番号
ついじ内科消化器科クリニック(築地)	29・8686
飯島耳鼻咽喉科医院(末広町)	22・1270

禁煙してみようかなと思ったら

禁煙サポート相談のご案内

上田保健所では、がんをはじめ種々の喫煙関連疾患の一次予防を図るため、たばこをやめたいと思っている方が、無理なく禁煙に取り組める方法をスタッフと一緒に考える禁煙サポート相談を行います。

初回指導に保健所においていただいて、禁煙開始後は、3ヶ月間に5回程度電話などで連絡を差し上げます。

興味を持った方、禁煙のきっかけを探している方は、上田保健所へご連絡ください。

■連絡先 上田保健所保健予防課 吉村・小林

☎25・7148 FAX23・1973

Eメール: uedaho-hoken@pref.nagano.jp

～ひと・まち げんき

健康うえだ21

も応援しています～



ぶらっと保健センター

お子さんの遊び場に、保護者の方の集いの場に保健センターを開放します。お気軽にぶらっとお出かけください！
開放予定日時と場所

平成15年	11月28日(金) 12月22日(月)	とき: 午前9時～11時45分 ところ: 上田市保健センター (市役所南庁舎2階)
平成16年	1月16日(金) 2月13日(金) 3月29日(月)	

※個人の責任に基づいてケガのないよう遊びましょう。
※会場内での飲食はご遠慮ください。
(授乳室と水分補給場所は設けてあります。)

12月の乳幼児健康診査・教室



▷受付時間

①乳幼児健康診査…午後1時～1時45分

②2歳児教室…午後1時～1時15分

※①、②とも午後0時30分以前の受付はできません。

▷持ち物

①乳幼児健康診査…母子健康手帳、健康診査票(赤ちゃん手帳の中にありますので記入してお持ちください。3歳児は自宅で視力・聴力検査を実施して、結果を記入してください)、バスタオル、おむつ、歯ブラシ(1歳6か月児)。3歳児は、尿検査の容器をお送りしますので、お持ちください。

②2歳児教室…母子健康手帳、おたずね用紙、歯ブラシ、コップ、おやつ代(実費)、おやつ用はし・フォークなどとお皿

▷問合せ 健康推進課(☎23・8244)



■保健センター(市役所南庁舎2階)

健康診査	実施日	生年月日
4か月	12月4日	15.7.16～7.31
	12月25日	15.8.1～8.15
1歳6か月	12月10日	14.5.16～5.31
	12月17日	14.6.1～6.15
3歳	12月9日	12.11.1～11.15
	12月16日	12.11.16～11.30
2歳児教室	12月2日	13.9.1～9.15
	12月18日	13.9.16～9.30

■塩田母子健康センター(塩田・川西地区の方のみ)

	実施日	生年月日
4か月	12月12日	15.7.16～8.15
3歳	12月11日	12.10.1～11.30
2歳児教室	12月19日	13.9.1～10.31

※塩田・川西地区の1歳6か月児健診は、1月に行います。

■個別10か月児健診(市内の委託医療機関)

個別10か月	12月1日～末日	15.1.16～2.15
--------	----------	--------------

※対象者には個別に通知します。詳しくは、健康推進課へ。
※年末は医療機関で休診日が異なりますので、ご確認ください。



教育 EDUCATION いづえだ

平成15年
[2003]
No.176

11.16

■上田市教育委員会

上田古戦場 健康マラソン大会

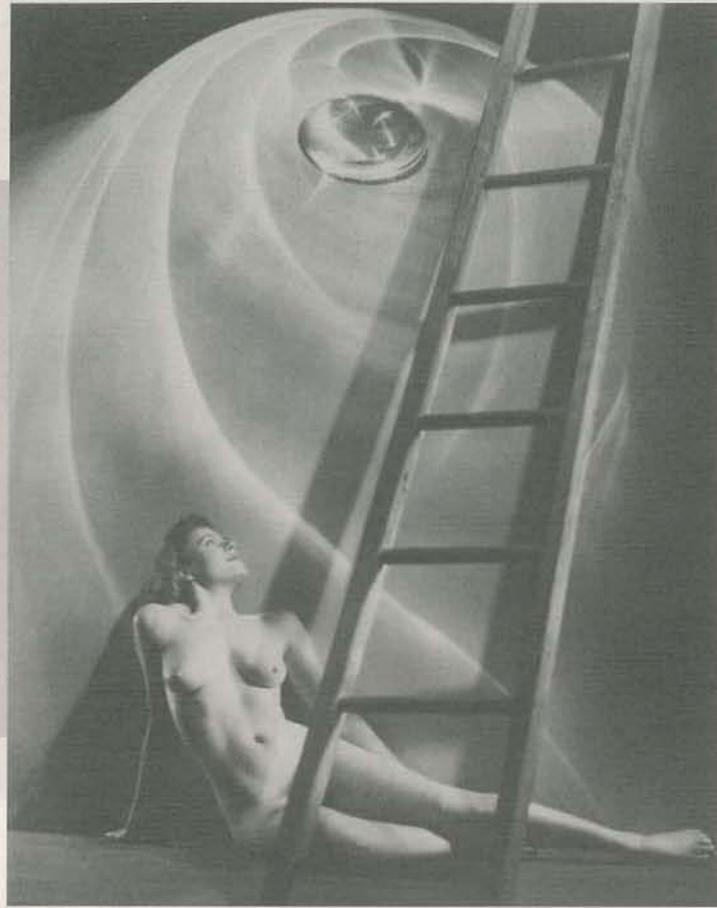
10月12日(日)、上田市内をコースに、第17回上田古戦場健康マラソン大会が開催されました。
今回の参加者は計758人。市外から参加した方も大勢いました。
皆さんそれぞれのペースで、秋の上田路を気持ちよく走りました。

ハリリー・K・シゲタ

渦巻

イギリスの国際写真コンペティションにおいて芸術写真部門の1等賞を獲得した。

「数年前、私は手術を受けた。麻酔をかけられた時、私の頭はぐるぐる廻っているようだった。この作品はその感覚の貧しい表現である」



雪だるまの行列

柴崎高陽氏解説「真冬の寒さで湖水のしぶきが、古い橋脚に凍りついて、白いダルマの行列のような情景を呈している。水面の調子を暗くおとし、湖畔のカーブと積雪面の前景は主体の興味を一層引き立たせている。しかも、ソフトフォーカス（やわらかい焦点）が神秘的な美しさをあらわしている」



その作品 と魅力

ハリリー・K・シゲタ（1887—1963）は、上田市出身で商業写真家としてアメリカで成功を収めた、日本を代表する写真家の一人です。現在特別展を開催中ですが、その展示作品の中から、一部をご紹介します。



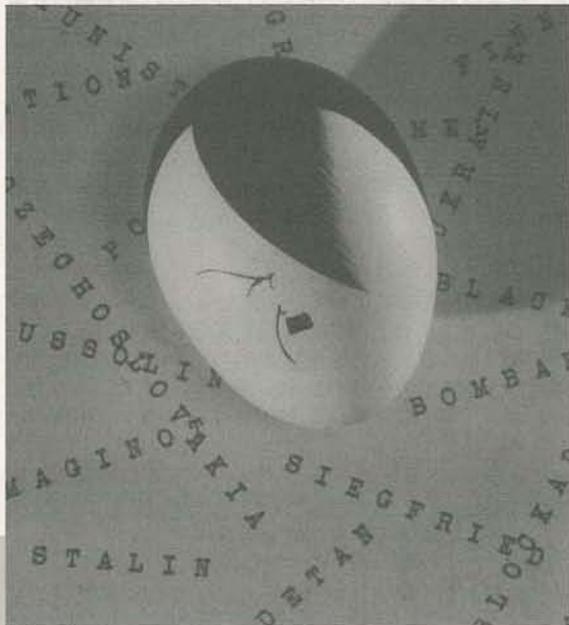
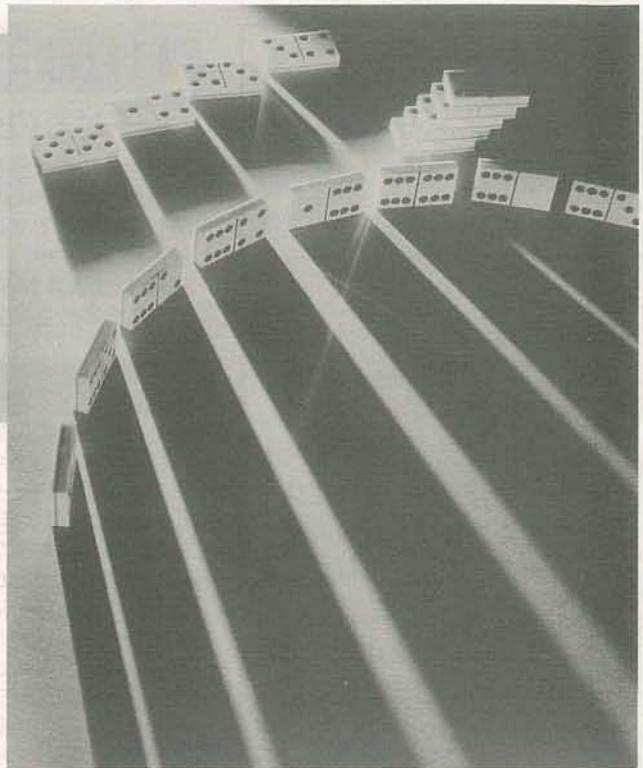
クリスマス・カロール

日本の重田家には、シゲタと夫人の連名でこの写真でつくられたクリスマスカードが届けられた。

※説明文は、特別展に合わせて発行した図録より掲載しました。

ドミノ・パイ

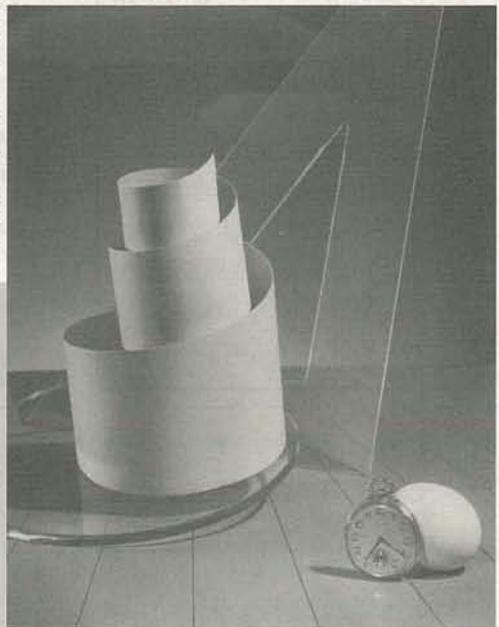
「シカゴのデパートマーシャル・フィールドゲーム部門のための広告写真で、東京、パリ、ロンドン、ベルリン、メルボルン、ヨハネスブルク、モスクワ、ロサンゼルス、ピッツバーグ、シカゴ、ニューヨークで展示される。ドラマティックなライティングと完璧な構図がポイント」



ヒトラー

「新聞配達少年が、戦争のニュースを持ってきた時、シゲタと私はキッチンスタジオにいました。シゲタが棚から卵を取ってきて、「これはヒトラーだ」と言って、ひげと眉を卵に描き、髪の毛を付け加えました。私たちは適当な背景を作り、写真を撮りました。その次にシゲタはスターリンを作りました。」

時間・空間・形態
柴崎高陽氏解説「物体の置かれている板に描かれた黒い線と、バックの雲の模様はよく空間を表し、懐中時計はタイムの観念を、三角定規や、紙などの位置、光と影のデリケートな調子による立体感描写など、さすがに信州の生んだ世界的写真芸術家の名作品だ」



「ハリー・K・シゲタその人生と写真」展開催中
上田市立博物館（上田城跡公園内）で11月24日（月）まで

上田市が所蔵する数多くの作品や資料、アメリカでの現地調査の成果を踏まえ、これまで明らかにされなかったシゲタの人物像にもスポットをあてています。シゲタ展は、没1年後の1964年以来、出身地上田で39年ぶりの開催です。展覧会に合わせて、図録を発行しました。この図録には、作品図版・作品解説のほか、詳しいシゲタの年譜を掲載しています。また、「日本とアメリカを生きた写真家ハリー・K・シゲタ」と題し、上田とシゲタの関わり、上田と写真の関わりや、アメリカでの活動について詳しく述べています。展覧会に足を運べない方もぜひお読みください（郵送もできます）。

ご希望の方は、教育委員会生涯学習課文化振興係（☎23・5102）へご連絡をお願いします。



教育委員会の動き

■10月定例会

10月9日(木)開催した10月定例会の主な内容は、次のとおりです。

審議事項

一 「30人規模学級」の拡大について

小学校4年生以上への「30人規模学級」拡大に係る事業効果及び今後の対応等について審議し、承認しました。

二 上田市指定文化財「大六のケヤキ」の現状変更について

上田市文化財保護審議会に諮問していた「上田市指定文化財大六のケヤキ」の現状変更に係る答申について審議し、承認しました。

三 文化財の指定について

上田市文化財保護審議会の答申を受けて審議した結果、「祇園祭礼屏風」を上田市指定文化財に指定することを決定しました。

11月は「全国青少年健全育成強調月間」です

子どもの見方を多面的に～大人の意識の見直しを～

今の青少年の状態を、その子どもの行動や態度だけで判断したり、また、個人の服装や髪型からその子を決めつけるのではなく、潜在的に何かを抱えて生活している状況を理解し、対応したいものです。とりわけ大人は、自分たちにとって思いどおりになる子を「良い子」と捉えがちですが、「良い子」の観点は考え直す必要があると思われます。

11月は「全国青少年健全育成強調月間」です。皆さんもこの月間をきっかけとして、青少年のことを自分自身の問題として受け止め、子どもたちを温かく、見守り支えてあげてください。

地域の皆さんへ

子どもたちが狙われています～子どもたちを犯罪から守りましょう～

月間中、各自治会の少年補導委員を中心に青少年育成関係団体の皆さんとさまざまな形で地域の環境を一斉点検します。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。また、「青少年健全育成協力店の指定」を依頼された商店主の皆さまは、趣旨をご理解のうえご協力ください。

あなたの大切な土地が狙われています～「有害自動販売機NO運動」を進めましょう～

現在、上田市内に、アダルトビデオや雑誌などの有害自動販売機が4か所に設置されています。対策として地域PTA等の方々には、たいへんご努力をいただいています。青少年の健全な育成の観点から、有害自動販売機撤去活動にご協力ください。いったん設置されると、撤去するには、相当な期間と手続きが必要となります。土地を提供しないように、また自販機を利用しないようにしましょう。

何かありましたら、生涯学習課や各地区の少年補導委員にご相談ください。

地域の皆さまの手をかしてください～地域の子どものは地域で育てましょう～

子どもたちは、地域活動に参加することによって多くの体験と知識を吸収します。家庭や学校とは異なる人との出会いを経験し、さまざまな個性に触れ、交流の機会を持つことにより人間として成長し、自信や心の豊かさを得ることができます。

「地域の子どものは地域で育てる」ために、青少年育成に係わる関係役員を中心に地域の皆さまのご協力をお願いします。

青少年の皆さんへ

あなたの心の声を聞かせてください。～青少年電話相談室にお電話を～

学校に関すること、友だち、家庭のこと、進路や将来のことなど一人で悩んでいませんか？専門の先生があなたの悩みに応えます。秘密は厳守します。お気軽にお電話ください。

青少年電話相談室 ☎22・8080 上田教育相談所内（上田市常盤6-3-29）

■問合せ 生涯学習課青少年係 ☎23・5104

文芸

短歌

熊坂 年成選

入選

中野 本木 せつ
あえてもの深く想わぬこの頃を大
き青サギふわり地をける
下房山 秋山千枝子

戦争画のしこりを語る老画家の
「群れと個」などの不条理おもふ
長島 松井 律子
葬儀すぎ新盆すぎすすきゆれ秋
の彼岸はあまりに淋し
佳作
上常田 市川 貞義
がん病みて死して安らぐ友なるか
柩の中の顔のやさしき
上堀 工藤じゅん
ありったけの色を吐き出し冬もみ
じ咲かねばならぬ空へ散るまよえ
矢沢 青木 杏生
紫陽花褪せ紫苑明けくなりにけり
喜寿越え一年矢の如く逝く
御所 見玉 保江
黄金なる越後平野は淋しかり腰
曲ぐる農夫とコンバインのみ
石神 関 清人
続け来し農業日誌が市史に載り
蚕飼一途の時代を思えり
西脇 田中 豊
目は霞み耳は聞こえず足萎えて新
幹線大宮駅に唯立ちつくす
緑が丘西 宮澤 幸穂
知られざる郷土史無慈悲の一こま

今月の投稿作品（9月19日～10月16日到着分）

短歌…103首 俳句…132句
川柳…134句 計…369作品

を生涯学習身につまされて
下紺屋町 中島 絹代
吾が家族立ち退きてのち割烹と品
良き膳に思い出なくさむ
小泉 田中 徳枝
人生は地図になき旅一人旅まよい
問いつつ今日も旅ゆく
神科新屋 田島喜志子
いつしらにうめもときの実色つきぬ
秋陽柔らに小鳥らを待つ
評 奥行きの深い歌、思いのこもつ
た感動的な歌を選びました。
選者詠
特攻と果てし友あり半世紀永らへ
てきみとわれとの出会ひ

俳句

矢島 渚男選

入選

保野 清水ゆき子
病む父へまつ粥として今年米
国分 工藤じゅん
そぞろ寒コスモスの種ちくちくと
小泉 木村 シモ
瓢箪に金を塗り干す爺たのし
佳作
本町 竹内トイミ
ひいらぎの零るる庭に薄日さす
築地 倉澤 昭夫
かなかなや庄屋旧居の葉医門
北大手町 中曽根和夫
秋の蝶墓前の供花をわたりゆく
御所 竹内みさお

『上田市誌』 編さんだより ④

市誌編さん室
（☎25・9741）

市誌編さん室
（☎25・9741）

『上田市誌』を読んでいるのは、上田市立第一中学校（一中）の生徒ですと聞き、さっそく学校に電話して訪問しました。一中図書館の安部先生から市誌の利用について、次のような話をいただきました。

生徒たちは市誌を大変によく利用しています。これだけ市誌を読む生徒は他にいないのではないのですか。中には学校だけで調べることが出来なくて、家に特別に借りていく生徒もいます。難しい歴史の本もそれなりに読んでまとめいくのには感心しています。

私は生徒の質問に、どこに書かれてあるかを示唆できるように市誌を読んでいます。図書館にはほかに郷土に關係した本がありますが、「市誌が生徒には最も読みやすく、冊数も多いので、多くの人が手にできて素晴らしい本です」とのことでした。

同図書館では市誌の陳列にも工夫をしています。オープンスペー

スの通路沿いに市誌が置かれ、誰もが容易に本を取り出せるようになっていきます。各分冊のうち3冊は特別貸し出しが出来るようになっていきます。

生徒たちが市誌を読むのは次のようなことからです。学校が進めているヒューマンタイム（総合的な学習の時間）の目標の第一には、一人一人が地域の中に入って、自分から課題を探して追求することになっていて、生徒が実地に見聞したり、市誌を使って資料研究をしているのです。

一中の学区内には遺跡や歴史的建造物、伝統的産業や行事など多くあつて、生徒にとつて恵まれた学習環境が整っているのです。総合的な学習の時間は、各学年80時間で、1学年は「上田市の過去」、2学年は「上田市の現在」、3学年は「上田市の未来」がテーマになっています。特に市誌を使って上田の歴史を調べる必要があるのは1・2学年です。そしてそれぞれが学習した成果は松輝祭（学

校祭）で公開されるのです。今年9月26日（金）・27日（土）に学

3年「働く意義について考えよう」で、市誌と大きく関わるものは、1年では「再発見 上田の歴史」「信濃国分寺と蘇民将来符」2年では「観光・公共施設」「自然・環境」

でした。どのクラスの発表も、学習の成果がよく出ていました。市誌もよく読みこんであり、資料の扱い方も適切だったと思えました。未来を背負う中学生たちが市誌を読むことは、大変に意味があると思います。地域を見つめる目は、ひいては国や世界をみる目につながります。そんな生徒を支えるのが家庭のお父さんやお母さんですが、家庭でも市誌を読む時間をつくって子どもたちに解説してあげてほしいと願います。

今年9月26日（金）・27日（土）に学

願います。



『上田市誌』の第9回配本を10月に予定していましたが、編集上の都合により遅れています。ご容赦願います。

秋晴や保育園児の太鼓の音

下本郷 神田 愛子

子と孫とまあるくなりて送り盆

千曲町 神原 晴一

朝霧を切り裂いて鷲猛りけり

緑が丘 畑 和人

かまきりのまだ幼かり芝を刈る

川辺町 北村登美子

夕月夜孫にせがまれ電車見に

大屋 斎藤 俊樹

赤とんぼ飛行機雲を教えけり

上 沢 稲田まゆみ

浴衣着てうなじ覗かせ豆絞り

八木沢 田中 久子

ど忘れの漢字を探す夜長かな

岩下 尾沢袈裟信

雨に入り雨に果てたり秋彼岸

福田 田中優美子

間引菜の椀も並べり寿賀の膳

生塚 春原 征二

茸籠中に通草の二つ三つ

選者吟

秋深くなりゆくものに日はあたる

川柳

臣川 南月選

入選

御所 手塚 利勝

若者は責任感をわき忘れ

諏訪形 鷲沢 昭雄

説教が増えて名月浮かぬ顔

下紺屋町 宮崎善一郎

空々しい遺徳の言葉通り抜け

佳作

須川 手塚喜代子

断れば訪問売りの捨て台詞

緑が丘 倉持 巴

さんま焼く煙の中に母が居る

大手町 山崎 初子

野沢菜の重石夫の手にゆたね

緑が丘西 宮沢 幸穂

暮仇はもとを正せば無二の友

下常田 遠藤 夙子

虫封じ昔の知恵が今も生き

中村 佐藤たかこ

採め事を丸く収めた夜の美酒

大手町 横山 允彦

教育に目覚めて欲しい国と親

上常田 関 礼子

都合いい時だけ聞ける今の耳

神畑 手塚 良貞

どこへ行く探して見たい流れ星

倉升 柳沢 守一

ラーメン屋眼鏡もつておき忘れ

上常田 白倉 忠雄

不景気を六甲おろし吹き飛ばし

学海南 田中すい子

もう勤めなくてもいいよ物語り

伊勢山 平林 豊

独り言歌に擲り変え人を過ぎ

生塚 遠藤 保子

宵の酒コップ一杯孫が注ぎ

新田 青松 勝江

木犀の香を染しめる幸を浴び

舞田 中村 泰子

百歳の義父に孝養柳友たえ

評 多彩な角度で良い句ありました

選者吟

いい目覚め今日も働く職がある

1月号の投稿方法

はがきに①短歌・俳句・川柳の別、②氏名（ふりがな）、③自治会名、④電話番号を記入のうえ12月11日（休）必着で上田市教育委員会「教育うえだ」係（☎386-0025上田市天神2-4-74）へ。
なお、作品に難しい言葉があるばあいはふりがなをつけてください。



上田市の近代建築物⑦

上田新参町教会

明治25(1892)年、カナダ・メソジスト教会は、日本メソジスト教会上田講義所を鎌原に創立しました。明治33年には木町の民家を借りて幼稚園を開設し、同35年には丸堀に梅花幼稚園を新築して移転しました。また、同37年にはこの幼稚園に隣接して宣教師館(平成5年下之郷に移築復元)が建設されています。さらに、明治45年には、この教会堂の前身が連歌町に新築されました。いずれの建物も下見板張りペンキ塗りの様式で統一されていました。

その後、連歌町にあった教会の周囲が、伝道に不適切な環境となったので、昭和9(1934)年に現在地に移転新築することになりました。工事は昭和9年9月に起工、同10年4月に献堂式(竣

工式)が行われています。当時の設計図が教会に保存されており、設計は日本キリスト教団安中教会や、東京本郷の弘田邸などを手がけた東京麹町の古橋建築事務所(古橋柳太郎)であったことがわかります。古橋は、麻布教会に属していた信者でもありました。

教会堂は、前面の左寄りに尖塔形の屋根の塔屋をつけ、急傾斜の切妻屋根で、下見板張りの外壁、尖塔形のアーチをつけた窓が特徴で、全体をゴシック様式でまとめています(写真1)。古写真をみると、外壁は当初は色付き柿油塗り(黒褐色)で、現在の明るい外観とは、様相を異にしています(写真2)。※この建物は、昭和41年撮影の映画「けんかえれじい」(鈴木清順監督)の舞台になっています。



写真1

写真2

11月21日~12月5日 行事・イベントカレンダー

各種相談・乳幼児健康診査等については本号または10月16日号をご覧ください。

21	金	上小児童生徒美術展(～29日)▶p.11 市民お気軽集會「お元気ですか?市長です」 (19:00~/上青木公民館)	29	土	『清水澄子』を語る～大正期・上田の文化～▶p.7 墓を打ってみませんか▶p.7 山本鼎記念館美術講座美術館めぐり (8:30~/北斎館ほか) シリーズ信濃の古典「信濃の国とお伽草子」 (14:00~/中央公民館)
22	土	ウィークエンドリサイクル(10:00~12:00/やおふく上堀店、しおだ野ショッピングセンター) 貴重資料紹介展記念公開講座 (13:30~15:00/市立図書館)	30	日	版画年賀状教室▶p.10 ふしぎマジック&おもしろバルーン教室▶p.10 上田市消防音楽隊結成30周年記念演奏会▶p.13 ふわっとテニス大会 (9:00~/自然運動公園総合体育館)
23	日	音楽と映像による里山文化シンフォニー▶p.10 上田市短詩型文学祭▶p.11	1	月	塩田の館『そば処』3周年記念感謝祭(～14日)▶p.7 童謡唱歌を楽しむ会▶p.7 市営住宅入居者募集(～8日)▶p.7 第19回なんでも無料相談日▶p.8
24	月	オーストラリアの日本語教師アシスタントボランティア募集説明会▶p.7 ホームページ作成セミナー (10:00~16:00/メディアランドUEDA) 映画上映会「夢 追いかけて」 (13:30~, 16:30~/創造館)	2	火	
25	火		3	水	1日雇用均等室 (8:30~17:00/小諸公共職業安定所)
26	水	市民と市長の日 (10:00~/市長室)	4	木	人権相談▶p.8 精神保健講演会▶p.14
27	木	「聞いて得セミナー」 (13:30~/佐久市研修センター) 市民お気軽集會「お元気ですか?市長です」 (19:00~/常磐町自治会館)	5	金	人権相談▶p.8
28	金	第2回うえだ環境市民会議▶p.8 ぶらっと保健センター▶p.14			